



ゆりぐみだより

令和2年2月3日
社会福祉法人尚徳福社会
おぐら保育園

寒さが厳しい日々が続いていますが、子どもたちは元気いっぱい！「きょうおそといく？」「たけうまやりたい！」と園庭に出て元気いっぱいに遊んでいます。

園生活もあとわずかになりました。卒園式練習も始まり、小学生になるという期待をもち体調に気をつけてみんなで楽しく過ごしていきたいと思います。



★おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう会

「きょうはなにしておぼろ」「おじいちゃんおばあちゃんくるんだ」と朝から楽しみにしていました。一番人気だったのは折り紙やこまのコーナーでした。また、羽子板コーナーでは絵を描き、お話をしながら楽しく制作していました。出来上がった羽子板で羽を打つと「かーん」といい音が鳴り響き、「すごーい」と何度も打って楽しんでいました。給食ではおじいちゃん、おばあちゃんと「もうすこしでいちねんせい」など楽しくお話をしながら食べていました。



★凧あげしたよ

画用紙で凧揚げを作りました。「これでどうやってつくるの」と子どもたちは興味津々。折って作る凧だったため苦手な子は少し苦戦していましたが、グループ内で助け合う姿が沢山見られ微笑ましかったです。自分の好きな絵を描き一人一人個性のあふれる作品となりました。また、園庭で飛ばしてみると「すごーい」と数人横に並び飛ばしている姿も見られました。



★手作りかるた

ゆりぐみお手製かるたを作りました。くじ引きでひらがな一文字をひき担当の文字になると「なにがあるかな」とその文字がつくものを一生懸命考えていました。いざつくと子どもたちの豊かな想像力で一文字一文字おもしろいかるたができました。少しずつひらがなに興味をもち始め、保育士が書いた文字を指でなぞりながら読む姿が可愛いらしいです。



★鬼のお面づくり

子どもたちに節分の話をしました。去年を思い出し「あかおに・あおおにきてこわくてないた」といっている子もいました。「ことしはなかない」といっている子どもたちですが当日は泣かずに「おには～そと、ふくは～うち」とできますように...

「おめんづくりするよ」というとすぐに「どんなのつくるの」と集まってくる子どもたち。和紙に自由に絵を描きにじませ、顔はどんな顔にするのか子どもたちに考えてきてもらい画用紙で切り貼りました。こわい鬼やかわいらしい鬼ができました。



ぜひ、おうちでも使ってみてください。



★おねがい

- ・2月6・7日(木・金)はなかよしランドの行事があるため、9時までの登園をお願いします。
- ・2月13日(木)小倉小学校に行くため8時45分までの集合をお願いします。